

令和2年2月29日（土）に開催する県技師会の研修会について

新型コロナウイルス感染症に対する策が喫緊の課題となっておりますが、日本診療放射線技師会や他団体の研修会は、現在会場の手指衛生や受講者の体調管理等に委ねる方針です。

また、2月24日に日本放射線技術学会から、基本方針に沿って対応するよう通知ができました。この通知を参考に2月29日は開催の方向で進めております。

1) 参加者が30名以上のセミナーではない。【現在30名で本日締切予定】

- (1) 認定資格等のセミナーでないことから、参加は所属長またはご本人が判断願います。
- (2) 出席者本人や同居の家族に、咳をともなう風邪症状がある場合や、37.5℃以上に発熱している場合は、イベントの欠席をお願いいたします。

2) 令和元年度の県受託事業なので、開催を延期できない。

また、2月25日主管の青森県に確認した所、不特定の参加者の会合は中止、または延期を呼びかけている。貴会の場合は参加者が医療機関職員と明確なため県として現時点で中止を要請しない。あくまで貴会の判断に委ねるとの回答です。

3) 2月29日は以下のような対策を講じて開催する。

- (1) 会場には、アルコール手指消毒スプレーを置き、出席者は、必ず手指消毒を行う。
- (2) 当日、受付にて出席者本人や同居の家族に、咳をともなう風邪症状がある場合や、37.5℃以上に発熱している場合は、イベントの欠席をお願いする。